

大 津 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和4年6月24日（金）午後3時～午後5時30分	
開催場所	大津警察署 大会議室	
出席者	委員	磯田英清委員、芝山真一委員、寺田正一委員、多久康二委員、奥村かほり委員、小原めぐみ委員、井門晋一委員、瀧千鶴委員、石田展弥委員、濱崎節子委員
	警察	署長、副署長、会計官、地域官、交通官、刑事官、調査官兼留置管理課長、生活安全課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長、地域第一課長、地域第二課長、地域第三課長、警務課警務係長、警務課総務係主査
議事概要	<p>1 署長挨拶</p> <p>署長から「犯罪抑止と検挙の両輪で、大津市の治安を守っていききたい。県民に寄り添った強く優しい大津警察署を体現するため、警察とは違った視点からの提言をいただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 警察幹部及び委員の自己紹介</p> <p>3 会長及び副会長の選出</p> <p>委員の互選により、会長に磯田委員が選出され、磯田会長より、副会長に芝山委員が指名された。</p> <p>4 会長挨拶</p> <p>会長から「今年度も皆さんと意見を交換しながら、積極的に提言していききたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>5 副会長挨拶</p> <p>副会長から「昨年度に引き続き、会長をサポートしていききたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>6 議事</p> <p>議題「各課の業務について」</p> <p>警察から各課の業務について説明があった。その際、委員から、唐橋東詰付近の渋滞、ビワイチのコースの危険性、女性被留置者の割合や対応、災害発生時の要支援者や帰宅難民への警察の対応について質問がなされ、警察から「い</p>	

ずれも以前からの懸案事項であり、関係機関と連携の上、対応していきたい。」

「女性被留置者については、男性被留置者に比べ少なく、女性被留置者の対応については、女性警察官が行っている。」「警察は目前の被災者に対する救助が第一任務となる。要支援者や帰宅難民については、県や市と連携し、情報共有を図っていく。」旨の説明がなされた。

そのほか、委員から「警察の多種多様な業務を知ることができた。特に、特殊詐欺の最新の手口については家族や知人に周知したい。」「高齢者が増加し、万が一に備えた住民同士の連絡をより密にする必要があると感じている。警察にも御協力いただきたい。」旨の発言があった。

7 次回協議会の日程

令和4年9月中旬に開催予定